

眠る村 (2018)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

時間 96分

初公開日 2019/02/02

公開情報 東海テレビ放送

【キャッチコピー】

本件、
未だ解決を見ず――

【解説】

昭和36年に三重と奈良にまたがる小さな村で起きた“名張毒ぶどう酒事件”。村の懇親会でぶどう酒を飲んだ女性5人が中毒死し、奥西勝が逮捕された。奥西は取り調べで犯行を自供するも、公判では“自白は強要されたもの”と、一転して無罪を主張。一審では無罪となるが、二審では逆転死刑判決となり、上告も棄却されて死刑が確定。奥西は獄中から再審を求め続けるも、平成27年10月、89歳で獄死する。本作は、映画「約束 名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯」「ふたりの死刑囚」をはじめ長年にわたってこの事件を追いつけてきた東海テレビが、今なお多くの謎が残る事件の真相に迫るとともに、頑なに再審を拒み続ける裁判所の姿勢を通して、再審をめぐる制度の問題点も明らかにしていくドキュメンタリー。ナレーションは「約束」で奥西勝を演じた仲代達矢が担当。

【クレジット】

監督	齊藤潤一
	鎌田麗香
プロデューサー	阿武野勝彦
撮影	坂井洋紀
編集	奥田繁
音響効果	柴田勇也
音楽	本多俊之
音楽プロデューサー	岡田こずえ
ナレーション	仲代達矢 Tatsuya Nakadai